

おひとりさまの在宅医療

講師 長尾クリニック院長 長尾 和宏

在宅医療と聞くと、昔の大家族なら家族で支えることができたものです。あるいは、夫婦や親子で支え合うというイメージもあるでしょう。しかし現実には、同居者のいない“おひとりさま”が増加の一途をたどっています。仲のいいご夫婦でも一方が旅立てば、その瞬間から一人暮らしになる可能性があります。「在宅医療は家族の介護力が大切」という記事をよく見ますが、家族がいないと在宅医療は無理なのでしょうか？ 住み慣れた自宅で最期まで暮らすことを諦めなければいけないのでしょうか？ 答えはノー！ 末期がんの方も高度認知症の方も、一人で最期まで自宅で暮らすことは可能です。良い在宅医やケアマネジャーの選び方をはじめ、一人になっても困らないための在宅医療のノウハウについて詳しく解説します。

※当日は、11月に発売された週刊朝日ムック『さいごまで自宅で診てくれるいいお医者さん』などの書籍販売も予定しています。

<講師紹介> 1958年生。84年、東京医科大学卒業、大阪大学内科第2局に入局。95年、尼崎市内で長尾クリニック開業。複数医師による年中無休の外来診療と24時間体制での在宅医療に従事。医療法人社団裕和会理事長。医学博士。日本尊厳死協会副理事長・関西支部長、日本ホスピス在宅ケア研究会理事、関西学院大学非常勤講師、関西国際大学客員教授。著書に『「平穏死」10の条件』『町医者だから言いたい!1・2・3』『胃ろうという選択、しない選択』『男の孤独死』『痛い在宅医』ほか多数。



<各自ご用意ください> 筆記用具

日 時 2018年 3月 31日 土曜日 10:30 ~ 12:00

受講料 会員 3,024円 一般 3,672円

(入会金は5,400円。70歳以上は入会無料、証明書が必要です)

※入会金・受講料・教材費等は消費税8%を含む金額です。

※日程等は変更になる場合があります。

※講座は定員になり次第、締め切ります。受講者が一定数に達しない場合は講座を中止することがあります。

※個人情報、受講連絡や各種お知らせ、講座企画の内部資料として使わせていただきます。



朝日カルチャーセンター 芦屋
朝日JTB・交流文化塾 芦屋

〒659-0093 芦屋市船戸町 4-1-408
ラポルテ本館 4階
TEL 0797-38-2666

<https://www.asahiculture.jp/ashiya>

朝日カルチャー 芦屋

検索